

## 2025年東大比較文學會主要業績リスト

氏名	業績タイトル (最大3つ)	出版社、掲載媒体名	出版年月
李 応寿	『日韓演劇の比較文化史』	晃洋書房	2025年9月
	『일본연극과 한반도』	경인문화사	2025年10月
李 太喜	「自由な行為を行うのは誰か ―ーリパタリアニズム的自己と両立論的自己」	『立正大学哲学会紀要』 20号、14-28頁	2025年3月
	「根拠不在としての自由——自由に必要な形而上学を再考する」	『思想』 (1213)、岩波書店、111-128頁	2025年5月
石川 真奈実	「円地文子『南の肌』に描かれた「からゆきさん」像」	『高崎経済大学論集』第68巻1・2合併号、85-104頁	2025年9月
石原 剛	"Transcultural Dynamics in American and Japanese Aviation Films: Analyzing the Interplay of Top Gun and Best Guy"	The Japanese Journal of American Studies, アメリカ学会, pp. 105-128	2025年8月
	「トウェインを教えるということーアメリカの場合、日本の場合」	『マーク・トウェインー研究と批評』日本マーク・トウェイン協会、53-55頁	2025年6月
	『アメリカ文学への招待ー豊穡なる想像力』 (橋本安央ほか編、共著)	法律文化社、73-75頁、188-189頁	2025年3月
井戸 桂子	「フランス大使館中禅寺別荘の魅力〜クロードルからミヨーへの手紙より〜」	L'OISEAU NOIR XXII クロードル研究 第22号、日本クロードル研究会、1 - 25頁	2025年11月
稲賀 繁美	『跨文化学術行脚 よりみち みちくさ くさまくら Tectonics of Transcultural Transaction』	花鳥社、482+48頁	2025年3月
	From European Maritime Route to the Internet Connections: An Overview of the 150 Years of French-Japanese Art Exchanges"	Pictures of Friendship: Festschrift for Evgeny Steiner, St. Petersburg Centre for Oriental Studies Publishers, 2025, pp.59-86.	2025年12月
	"Translation as "Suppuration": Tsuchida Bakusen, Kim Soun, and Kajiyama Toshiyuki"	Review of Japanese Culture and Society, Vol. 36 pp.127-157.36 University of Hawai'i Press, pp.127-157.	2025年12月
今橋 映子	連載「美の越境」 (今橋理子と毎月交代) [展覧会時評]	『毎日新聞』毎月第2木曜日朝刊4面	2025年 4/10, 6/12, 8/14, 10/9, 12/11
大西 由紀	「ドラマ『虎に翼』における挿入歌「モン・パパ」の意味——女性法曹のパイオニアはなぜ、「強い女」を揶揄する歌を歌うのか」	『日本文学研究』64、大東文化大学日本文学会、113-127頁	2025年2月
川本 皓嗣	(編著) 『新編 イギリス名詩選』	岩波文庫	2025年1月
小谷野 敦	『ルソーとその妻テレーズ 共和主義のアダムとイヴ』	幻戯書房	2025年12月
	『謎解き『八犬伝』』	河出書房新社	2025年6月
	『文化大革命を起こしてはならない』	読書人	2025年7月

佐藤 宗子	「『我々』が『少年文学』をめざす過程——古田足日資料「少年文学宣言」草稿を読む——」	『大阪国際児童文学振興財団研究紀要』第38号、29-41頁	2025年3月
實谷 総一郎	「これからのゾラー——小倉孝誠編『ゾラ事典』（藤原書店）刊行に寄せて」	『図書新聞』	2025年6月14日
瀧内 陽	"Robert Westall's The Machine-Gunners and Children's Literature about War: A Comparative Study of Critical Reception in Great Britain and Japan"	International Research in Children's Literature. vol. 18, no. 2, pp. 174-187.	2025年6月
田村 隆	「六条院の忘れ草」	『比較文学研究』110、東大比較文学會、23-33頁	2025年2月
	「「うつり詞」と「詞の堺」	『むらさき』62、紫式部学会、80-92頁	2025年12月
鶴田 奈月	「松原岩五郎『最暗黒之東京』成立考——「芝浦の朝烟」改稿を手がかりに」	『国語と国文学』102巻5号、32-46頁	2025年5月
出口 智之	"Illuminating Meiji Literature : The World of Frontispieces and Illustrations"	Shunyodo Shoten	2025年2月
	『もっと知りたい夏目漱石—文学と美術』	東京美術	2025年7月
	「画文学から考える児童文学研究の可能性—巖谷小波『当世少年気質』を例に」	『児童文学研究』57、3-25頁	2025年3月
寺田 寅彦	『ゾラ事典』	藤原書店、70-75、110-115、266-269、269-271、443-446、446-448、449-451、456-458、459-461、461-464、526-527、528-529、530-530、530-531、531-532、532-534、540-542、542-543、543-544、544-545頁	2025年4月
	『言葉を奏で、音楽を読む：世紀転換期の「フランス・オペラ」をめぐる』	春秋社、77-83頁	2025年10月
	『リズコミ!フランス語会話：自立思考と自由会話 新訂版』（共著）	朝日出版社	2025年1月
永井 久美子	「描かれた漢籍と和書——菊池容斎『前賢故実』における紫式部と清少納言」	『比較文学研究』第110号、東大比較文学會、2025年3月、6-22頁、英文要旨1頁	2025年3月
	「頼杖の前近代と近代——もの思う者の肖像の系譜と変容」	荒木浩編『〈無常〉の変相と未来観——その視界と国際比較』思文閣出版、648-669頁	2025年3月
	(共著) "Trait judgments of medieval Japanese illustrated portraits"	Perception 54巻4号、318-332頁、共著者 Ryuhei Ueda, Atsunobu Suzuki, Akira Takagishi, Chikahiko Suzuki	2025年5月
平川 祐弘	『一比較文学者の自伝』上下巻	飛鳥新社	2025年7月
堀江 秀史	「解説」	寺山修司、森山大道、中平卓馬『街に戦場あり』ちくま学芸文庫、229-261頁	2025年12月
増田 裕美子	「『方丈記』と漱石——「自然」をめぐる」	荒木浩編『〈無常〉の変相と未来観——その視界と国際比較』、思文閣出版、696-716頁	2025年3月
	「発話する漱石——声の記憶」	『「漱石アンドロイド」プロジェクト2024年度共同研究報告書』、31頁	2025年3月

山中 由里子	「境界オブジェクトとしての獣人表象」	西秋良宏・野林厚志 編著『パレオアジア 新人文化の形成 考古学・文化人類学からのアプローチ』、新泉社、403-420頁	2025年3月
	「驚異と怪異の理論化——妖怪研究の周縁から」	安井真奈美編『グローバル時代を生きる妖怪（妖怪文化叢書）』せりか書房、213-234頁	2025年3月
	「自然界と想像界のあわいにある驚異と怪異」	小松和彦監修、廣田龍平、安井真奈美編『怪異・妖怪学コレクション1：怪異・妖怪とは何か』河出書房新社、291 - 307頁	2025年4月